

校長室から  
(H30年度)

# ひがしなら通心

茨木市立東奈良小学校 川上 隆 No. 56

平成31年2月25日(月)発行

## ある新聞記事より

～産経新聞2/20(水)朝刊～

〈第三種郵便物認可〉

産 経

### 学校スマホに賛否

#### ルール化歓迎

「ずっと子供の携帯についてルールを決めてほしい」と思っていた。ガイドラインを歓迎するのは、大阪市立小1年の長女を持つ同市天王寺区の女性会社員(33)。小学校への持ち込みは禁止されているが、防犯

上の理由などから持ち込む子供は多数おり、教師らが黙認している状況だったからだ。

素案では、携帯やスマホについて「学校にいる間はかばんの中に入れる」「学校の中では、教師が指示したとき以外は使ってはならない」などと定められてい

#### 悪影響を懸念

一方、懸念されているのが、持ち込みの増加に伴って起きる子供への悪影響

## 「すぐ連絡取れ安心」 「ゲームに熱中 不安」

これまで文部科学省の通知によって原則禁止とされてきた小中学校への携帯電話やスマートフォンの持ち込み。しかし、そのルールが変わろうとしている。

4月から持ち込みを認めることになった大阪府教育庁が、運用を定めたガイドラインの素案を提示。19日には文部科学省も追隨する形で持ち込みを認める検討を始めた。背景にあるのは緊急時の連絡手段確保を求める親の声だ。しかし、安全面で反対する意見も多く、学校現場では新たな問題の発生を懸念する声が上がるなど、波紋が広がっている。

(1面参照)

る。女性会社員は「きちんとルールが決められるとトラブルになりづらい。ガイドラインがあれば安心して携帯を持たせられる」と話す。

東京都練馬区の女性会社員(39)も「何かあればすぐ連絡が取れて安心」と今回の動きを評価した。やはり小学校への持ち込みは禁止されているが、共働きで帰宅が夜になるため、小学2年の長女には衛星利用測位システム(GPS)などを搭載した子供向け携帯電話を持たせている。「学童保育や塾にも通っており、犯罪に巻き込まれた場合を考えると怖い。持ち込み禁止を見直してもらえると助かる」という。

## あくまで緊急事態対応

### 大阪府方針案

#### 大阪府教育庁のガイドライン(素案)の主な内容

- 登下校中に所持する目的は防災・防犯のため。緊急時のみ使用する
- 登下校中や校内ではかばんの中に入れる
- ルールに従わない場合、学校が子供の携帯電話を預かり、保護者に直接返却する
- 災害など緊急時以外、保護者から子供の携帯電話へ連絡しない
- インターネット上で知り合った人と会わない
- SNSやメールに人の悪口やいじめにつながることは書き込まない
- 家庭での使用は平日30分、休日60分以内が目安



大阪府教育庁がまとめたスマートフォンや携帯電話の持ち込みを認めるガイドラインの素案は、市町村教育委員会の意見も踏まえ、3月末にも正式決定する予定だが、詳しい運用は各教委の判断に任せる方針だ。

素案では、学校にいる間は児童

生徒が管理し、災害などの緊急時に限り学校の指示で使用できると明記。家庭などでの適切な使用方法についても記し、画像や個人情報や、ネット上で知り合った人とは会わないことも呼び掛けている。府教育庁では昨年6月の大阪北

「持ち込みが認められると、『周りが持っているから』と買わなければならないさぞうだ」と指摘するのは小学4年の娘を持つ大阪府大阪狭山市の女性会社員(51)。「親や先生の目が行き届かないところでもスマホゲームに熱中するだろう。登下校中の『歩きスマホ』による交通事故が増えちゃうのではないかと不安そうに話す。

たスマホを持ち込んだ一部児童が、校内で撮影した動画を拡散させるトラブルがあったという。男性校長は「これだけ規制したとしても、抜け道は存在している。小学生が使い方を正しく判断することは難しい」とガイドラインに否定的だ。

#### 私立で解禁も

もっとも、一部の私立校ではすでに持ち込み解禁の動きが進んでいる。

昨年6月の大阪北部地震を機に、暫定的に解禁した大阪府吹田市の関西大第一

中学・高校では、校内での使用は禁止し、鍵付きロッカーで保管するルールにした。陸地陽介教頭は「賛否両論あったが生徒の安全確保を最優先するためにはやむを得ない措置」と説明する。ルール違反やモラルを逸脱する行為が多発した場合には再考もあり得るとい

電話の持ち込みは有効だ」とした上で「持ち込みを容認することによって生まれる新たなリスクを想定し、ルール作りが不可欠になる必要がある」と訴えた。

#### 新生活応援

「と強調。教育評論家の尾木直樹さんは「スマホをめぐる子供たちのトラブルは後を絶たず、持ち込みは全面的に禁止するか、許容するとしてもリテラシー教育を徹底する環境を整える必要がある」と訴えた。

## みんなのためのルールブック

「あたりまえだけど、とても大切なこと」 ロン・クラーク 草思社

### ルール7 □をふさいで、せきやくしゃみをしよう

せき、くしゃみ、げっぷをするときは、人のいないほうを向き、手のひらで□をしっかりとふさぎ、あとで「失礼しました」と言おう。

●□をふさがずにせきやくしゃみすると、風邪のウィルスがまわりにとびちって、人にうつしてしまう。手で□をふさいで、せきやくしゃみをしたら、手にウィルスやばいきんがついているから、急いで手をよく洗おう。

P T A講演会に是非、ご参加下さい。(P T A総会終了後)

<日時> 平成31年3月2日(土) 10:45~11:45

<会場> 本校体育館(上履きをご用意ください)

<講演> 知らなかったでは済まされない「スマホの向こうの子どもの世界」  
辻 由起子 先生(大阪府子ども家庭サポーター)